

安全データシート(SDS)

1. 製品名等及び会社情報

製品等の名称	環優包装フォルタシリーズ
製品番号	F-4C (サイズ 650mm×800mm 厚み0.030mm/透明)
製品番号	F-4H (サイズ 650mm×800mm 厚み0.030mm/白半透明)
製品番号	F-7C (サイズ 800mm×900mm 厚み0.035mm/透明)
製品番号	F-7H (サイズ 800mm×900mm 厚み0.035mm/白半透明)
製品番号	F-9C (サイズ 900mm×1000mm 厚み0.040mm/透明)
製品番号	F-9H (サイズ 900mm×1000mm 厚み0.040mm/白半透明)

会社名	日本サニパック株式会社
連絡先:	品質管理本部
住所	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-25-5
電話番号	03-5465-2125
FAX番号	03-3469-7855

推奨用途および使用上の制限 ごみ収集袋

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険	区分に該当する危険性はない
健康に対する有害性	区分に該当する有害性はない
環境に対する有害性	区分に該当する有害性はない

シンボル	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし

注意書き

安全対策	火気、近づけない
救急措置	特段なし
保管	直射日光を避けて保管する
廃棄	内容物および容器は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切に廃棄すること。

3. 組織及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

化学名または一般名	濃度 (%)	CAS番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
ポリエチレン	>99	9002-88-4	6-1	既存
添加剤(複数)	合計<1	非公開	既存	既存

4. 応急措置

吸入した場合	シート状の製品で通常吸入することはない。
皮膚に付着した場合	特になし。
目に入った場合	シート状の製品で通常眼に入ることはない。 破片などが目に入った場合、物理的な刺激が残る場合は医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	破片を飲み込んだ場合は吐かせる。

5. 火災時の措置

消火剤	水、二酸化炭素、泡、粉末、乾燥砂など
特有の危険有害性	燃焼または高温により有害ガス（一酸化炭素、二酸化炭素）を発生する。
特有の消火方法	消火作業は可能な限り風上から行う。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。 消火するための放水により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう、適切な処置をする。
消火を行う者の保護	状況に応じ呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	特になし
保護具および緊急措置	
環境に対する注意事項	特になし
回収・中和	手で回収する、再使用できる場合は再使用し、できない場合は廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	特になし
局所排気装置・全体換気	特になし
安全取扱い注意事項	火気、熱源を近づけない。
接触回避	強酸化剤との接触を回避すること
保管	
技術的対策	火気厳禁 直射日光を避け、室温で保管
混触禁止物質	強酸化剤
保管条件	室温
容器包装材料	特になし

8. はく露防止及び保護措置

管理濃度	未設定
（作業環境評価基準）	
許容濃度	
日本産業衛生学会	未設定
A C G I H	未設定
設備対策	特になし
保護具	
呼吸器の保護具	特になし
手の保護具	特になし
眼の保護具	破砕がでる場合は保護めがねまたは保護面
皮膚及び身体の保護具	特になし
衛生対策	取扱い後は顔や手をよく洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态、形状、色など	着色及び無色、シート状
臭い	無臭
p H	適応しない
融点・凝固点	115～130℃
沸点、沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
燃焼範囲 下限・上限	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度（空気＝1）	データなし
比重（密度）	0.9～0.95
溶解度	
水	溶解しない
n-オクタノール/水分配係数	適応しない

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件では安定
危険有害反応可能性	知見なし
避けるべき条件	長時間高温に晒さない、着火源
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	常温では分解しない
危険な重合反応	起こらない

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性・刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	IARC 評価ランク 3 (ヒトに対する発がん性について分類できない)
生殖毒性	データなし
特定標的臓器／全身毒性（単回）	データなし

特定標的臓器／全身毒性（反復）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性・分解性	難分解性と判断される
生体蓄積性	高分子化合物であるため蓄積性は低い

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄の際は、関連法規ならびに地方自治体の規準に従う。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
-------	--

1 4. 輸送上の注意

特別安全対策	輸送前に容器の破損、腐食、漏れなどのないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。 直射日光を避け輸送する。
--------	---

1 5. 適用法令

消防法	指定可燃物（合成樹脂類）
-----	--------------

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な手扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

改訂履歴	2010年06月30日作成
改訂履歴	2012年06月29日作成
改訂履歴	2017年04月01日作成